



平成30年2月6日
総合政策局国際政策課
(グローバル戦略)

ザンビア共和国との第2回「質の高いインフラ対話」を開催しました ～「質の高いインフラ投資」促進に向け議論～

国土交通省は、昨年の「日・ザンビア官民インフラ会議」及び第1回「質の高いインフラ対話」※の成果を踏まえ、1月29日に東京にて、第2回「質の高いインフラ対話」を開催しました。

今回の会議では、第1回「質の高いインフラ対話」において設置した4つのスタディ・グループ「都市交通」「道路・橋梁」「太陽光及び電池」「PPP」について、これまでの進捗状況について確認するとともに、今後も引き続き案件形成に向けた検討を協力して進めていくことに合意しました。

※「官民インフラ会議」及び第1回「質の高いインフラ対話」の概要は以下 URL をご参照下さい。

日・ザンビア官民インフラ会議（平成29年1月12日） http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo07_hh_000428.html

第1回日・ザンビア質の高いインフラ対話（平成29年4月11日） http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo07_hh_000443.html

第2回 日・ザンビア質の高いインフラ対話(Quality Infrastructure Dialogue)

- (1) 日程：平成30年1月29日（月）
- (2) 場所：日本国 国土交通省 中央合同庁舎2号館16F 国際会議室
- (3) 主催：（日本側）国土交通省 （ザンビア側）住宅インフラ開発省
- (4) 参加者：両国で約60名

（日本側）国土交通省（吉田国土交通審議官、青木建設流通政策審議官、首藤大臣官房審議官、大澤大臣官房参事官、石垣国際建設産業企画官他）、JICA アフリカ部 栗栖課長、JAIDA（アフリカ・インフラ協議会）会員（建設、コンサル、商社、メーカー等19社）

（ザンビア側）住宅インフラ開発省（ムショタ次官他）、運輸通信省（チルウェ局長補佐他）、道路開発庁（ムワペ長官他）、PPPユニット（シシヨレカ局長代行他）、エネルギー省（マソチャ電力開発アクティングシニアオフィサー）、在京ザンビア大使館（ムティティ特命全権大使他）



<QID参加メンバー>



<ザンビア側よりPPPの取組を紹介>

翌日以降、QIDメンバーを対象に、JAIDA会員企業等の協力を得て、「質の高いインフラ」関連施設を視察しました。（詳細は別紙の通り）

<問い合わせ先>

国土交通省総合政策局国際政策課（グローバル戦略） 岡田、遠藤（内線25206、25227）

電話：03-5253-8111 FAX：03-5253-1562 直通：03-5253-8314